オーディオ実験室収載

タップリベラメンテとフィルタライザーの活用（1）
—iPhono への適用(1)—

１．はじめに

タップリベラメンテとフィルタライザーの導入シリーズで報告してきましたようにそれらの効果について一応目途がついてきましたので、今回から新たにタップリベラメンテとフィルタライザーの活用シリーズで、適用範囲を広げて報告していきます。iPhono への適用については、すでに次のようないくつかの報告において試作品などで確認済みですが、新たに製品版を追加しましたので、改めて試聴していきます。

タップリベラメンテとフィルタライザー試作品の試聴
タップリベラメンテとフィルタライザーの導入(1)
M 氏邸訪問記(2015.11.29)

また、M 氏邸訪問時に、foQ シートをケーブルの制振、とりわけ入出力端子付近で行うと効果があるとお聴きしましたので、併せて、foQ シートの効果をアナログの入力系近傍で試してみることにしました。

２．タップリベラメンテとフィルタライザーおよび foQ シートの試聴方法

今回は、Garrad401 に装着した、EMT XSD-15 から EMT STX-20 と iPhono 経由のアナログ再生について実施しますが、タップリベラメンテとフィルタライザーの効果の確認の前に、foQ シートの効果を確認することにしました。

購入した foQ シートを切り取って、フォノケーブルの端子、トランスと iPhono を接続する LINN の RCA ケーブルの入出力両端子に貼り付けます。写真右の左側 2 本は巻いた状態、右側 2 本は巻く前の状態です。

タップリベラメンテとフィルタライザーについては試作品で実施したことのトレースとなります。

３．タップリベラメンテとフィルタライザーおよび foQ シートの試聴結果

foQ シートを巻き付けますと、聴きなれた XSD-15 の艶のある音はそのままに肌理細やかさが加わり、音楽の表情がより分かりやすくなってきます。

次に、iPhono の電源は、パワーリベラメンテで給電したチクマのタップからとっていますが、タップリベラメンテから取りますと、XSD-15 の艶のある音がいっそう際立ってきます。以前の試作段階のテストではオヤイデのタップからの変更で随分大きな変化がありましたが、パワーリベラメンテで給電したチクマのタップからタップリベラメンテに替えてもかなりの差があります。

さらに 2 台の iPhono の AC アダプターの DC ケーブルをフィルタライザーに巻きますと、あたかも音圧が上がったような迫力が出て音に艶が乗ってきます。このあたりの効果は上記の前報どおりで、タップリベラメンテで十分と思われたのが、さらに伸び代があったということになります。

４．まとめ

Garrad401 に装着した、EMT XSD-15 から EMT STX-20 と iPhono 経由のアナログ再生におけるタップリベラメンテとフィルタライザーの効果、ならびに foQ シートの効果が確認できました。タップリベラメンテとフィルタライザーについては上記の先行する 3 件のレポートの再現がとれました。

以上